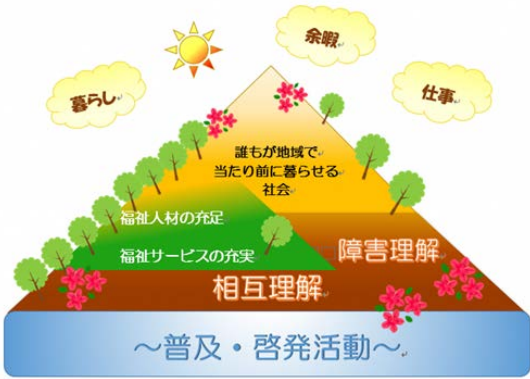



## テーマ型共創フロント 募集シート

### ■ 提案の募集内容について

<p>募集テーマ</p>	<p>障害者の外出・移動を支援する「ガイドヘルパー」を知ってもらおう (普及啓発)</p>
<p>提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)</p>	<p>【名称、概要、場所、その他データ等】 「ガイドヘルパー」とは、単独で外出が困難な障害者に、目的地まで一緒に出かけ、道案内・お金の計算・介助等の必要な支援を行う人です。 社会生活上必要不可欠な外出のほか、余暇などの外出、また特別支援学校などへの通学通所などがあります。 今回、このガイドヘルパーの認知向上・普及啓発につながる企画について提案を募集します。</p>
<p>提案を募集する 背景・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドヘルパーとして活動するには資格の取得が必要ですが、資格を取ってガイドヘルパーになろうという方が少なく、外出・移動のサポートを必要とする障害者のニーズに対し、担い手となる人材が圧倒的に不足している状況があります。その結果、地域で当たり前にするための外出が叶わない障害者が数多くいます。</li> <li>・2020年にオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。こうした機会を捉え、移動や外出に支援を必要としている障害者が多くいることを知ってもらう必要があります。そして、移動に困っている障害者が、必要な時に、必要なサポートを得られる街づくりを、公民の連携で取り組んでいく必要があります。</li> <li>・「第3期横浜市地域福祉保健計画」では、「自由に移動し様々な活動に参加することができるまちづくりの推進」を重点取組のひとつとして、障害や病気に対する市民の理解啓発と当事者の社会参加の促進を目指しています。さらに、「第3期横浜市障害者プラン」では、ガイドヘルパー等の担い手の確保に取り組み、障害児・者の移動を支える制度をさらに有効に利用できる取組が必要であると明記しています。</li> </ul> 
<p>募集対象</p> <p>※チェックのついたものが、今回の募集の対象です</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>公民連携の提案及び連携事業者の募集</b> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</li> <li>□ <b>公民連携の提案のみの募集</b> ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</li> </ul>

<p><b>横浜市が希望する提案について</b></p>	<p>○ガイドヘルパーの存在や仕事内容は、一般にほとんど知られていません。障害者の移動を支えているガイドヘルパーについて、民間ならではの視点でスポットを当て、取組を広く紹介していただきたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民全般に向けた啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 障害理解の普及啓発・ガイドヘルパーの役割を広く知ってもらう。</li> </ul> </li> <li>・特に中高生などの若年層に向けた啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 一緒に考え、一緒に取り組みを進める機会の創出</li> <li>→ SNS等による情報発信・拡散効果</li> </ul> </li> <li>・実際に、ガイドヘルパーの活動を見る、体験することに繋がる企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 外出・移動などのサポートを通じて、障害者の地域生活や社会参加を促進する。</li> <li>→ 障害者の支援に興味・関心を持ってもらう。</li> </ul> </li> </ul> <p>※イベントなどの単発的なものでも、既存の活動とコラボして継続的、長期間実施するものなど、提案の例にない自由な発想のもので構いません。</p>
<p><b>想定する提案の例</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドヘルパーを広めてくれる企業の広告活動</li> <li>・障害者の外出・移動に結びつくような企業の広告活動</li> <li>・キャンペーンやイベントでの連携</li> <li>・ガイドヘルパーの体験企画</li> <li>・教育分野（学校現場など）での連携企画</li> <li>・ガイドヘルパーバッジの活用 （ヘルパーが活動時に着用） ※写真→</li> <li>・副業としての「ガイドヘルパー」の普及</li> <li>・よこはまウォーキングポイントとのコラボ</li> <li>・スポーツ選手とのコラボ</li> <li>・ガイドヘルパーの特徴（外で活動しており、人目につきやすい）を活かした企画</li> </ul> 

**■提案にあたっての条件**

<p><b>募集期間</b></p>	<p>随時</p>
<p><b>実施予定時期</b></p>	<p>随時</p>
<p><b>提案の形式</b></p>	<p>様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です</p>
<p><b>提案の選定方法</b> ※チェックのある方法で選定します</p>	<p>■特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない） □審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む） □提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 □その他（ ）</p>
<p><b>横浜市から提供できるメリット</b></p>	<p>事業の広報媒体（チラシ・ホームページ等）で、協力企業として掲載します。</p>
<p><b>横浜市の予算措置の可能性</b></p>	<p>予算措置はありません。</p>
<p><b>その他の留意点</b></p>	<p>いただいたご提案の検討については、「横浜知的障害関連施設協議会の居宅・移動支援分科会」の職員とも協働して進めていきます。</p>
<p><b>提案のお申込み先・内容についての お問い合わせ先 （事業所管部署）</b></p>	<p>横浜市 健康福祉局 障害福祉課 移動支援係 TEL 045-671-2428 FAX 045-671-3566 E-mail kf-syofukushi@city.yokohama.jp</p>